

委員会行政視察報告

総務、文教厚生、産業建設の各常任委員会は、所管事務の調査と研究のため行政視察を実施しました。ここでは、各視察の結果について、概要をお知らせします。

【総務】

①熊本県阿蘇市（7月11日）

熊本地震からの復興の進捗状況、地域防災に係る各種計画の策定について視察しました。平成28年4月に発生した熊本地震により住家、ライフライン、道路や農地等が被災しましたが、現在は災害公営住宅建設の検討等、復旧・復興事業を実施しております。



復興状況について、説明を受ける総務常任委員ら（阿蘇市）

②熊本県高森町（7月11日）

防熊本地震からの復興の進捗状況について視察

しました。平成28年4月に発生した熊本地震により道路や鉄道が被災しましたが、現在は復旧に向けた取り組みを実施しております。

③福岡県北九州市（7月12日）

リノベーションまちづくり事業、住民協働に係る各種施策について視察しました。リノベーションまちづくり事業は、遊休不動産を活かしてまちづくりやまちの活性化を図る事業で、行政と民間が連携して取り組みを推進しております。

④福岡県大野城市（7月13日）

ワンストップ窓口「まどかフロア」について視察しました。市民満足度の向上等の観点から週末窓口サービス、コールセンターの運営、ワンストップ窓口の設置をしております。

【文教厚生】

①茨城県龍ケ崎市（7月10日）

子育て支援事業について視察しました。「子育て環境日本一」をスローガンに、保育所等の開所時間内の送迎が難しい児童を一時預かりし、バスで送迎する「龍ケ崎市駅前子どもステーション」等のさまざまな事業を展開しております。

③愛知県東海市（7月12日）

食生活改善指導員養成事業、健康推進事業について視察しました。健康推進事業では、健康診断結果と生活習慣に関する質問から個人個人に適切な運動量や食生活の提案を実施しています。また、市内各所の公園ではウォーキングのペースが体感できる目印が付いており、個人個人に最適な運動量がつかみやすくなっております。

②神奈川県小田原市（7月11日）

アクティブシニア応援ポイント事業について視察しました。同事業は高齢者がボランティア活動をする、ポイントが付き、貯めたポイントを商品と交換できるというものです。「働く」こと以外で高齢者の方の社会参加や生きがい作りを応援します。



市内公園を実際に歩いて目印を確認する文教厚生常任委員ら（東海市）

【産業建設】

①栃木県足利市（7月9日）

「映像のまち構想」について視察しました。映画やドラマの撮影隊への支援、ロケ地の手配やエキストラの募集等、担当職員が窓口となり、映像をコンセプトとした観光誘客及びまちの活性化、新たな産業の集積や雇用の創出などを目的とした事業となっております。



計画に基づき整備された区域を視察する産業建設常任委員ら（新発田市）

②新潟県新発田市（7月10日）

新発田市景観計画と空き家バンクについて視察しました。新発田市景観計画では、城下町の歴史文化と豊かな自然を守り、活かし、創る市共創の景観まちづくりをコンセプトに、景観整備に関する方針、区域の指定、行為や色彩の制限が定められて

います。真岡市観光協会から正式に認定を受けた市民ボランティアの方々が市を訪れた方を案内する事業となっております。コンシェルジュの視点で市の魅力を見つけ出し、一人一人考えて出したコースを案内するのが特徴となっております。